



# 松ぼっくり



築地小HP

学校HP <https://tainai-tsuiji-es.edumap.jp/> e-mail [tsuiji-es@tainai.ed.jp](mailto:tsuiji-es@tainai.ed.jp)

学び合い 認め合い 鍛え合う子

令和5年9月12日 発行

## あきらめず、ひたすら自分を高めることに

校長 小川 泰文

35日間の夏休みを終え、子どもたちの活気が校舎に戻ってきました。

「海でキャンプをして楽しかった。」

「この工作は、大変だったけど家の人と一緒にやったよ。」

こうした子どもたちの声に、家族との触れ合いが2学期がんばろうとするエネルギーになっていると感じました。

また、この夏は災害級ともいわれる猛暑でした。子どもたちが健康で安全な生活ができたことにも安心しました。各種の学習課題にも集中して取り組みにくい日々。各家庭におかれましては、お子さんを励まし、指導していただいたことに感謝申し上げます。

さて、夏は様々なスポーツで盛り上がりましたが、中でも福岡で行われた世界水泳選手権の100メートル平泳ぎで8位入賞した鈴木聡美選手の輝きを感じました。

鈴木選手は大学入学から頭角を現し、1年生時の学生選手権で平泳ぎ3冠。ロンドンオリンピックにも出場し、3つのメダルを獲得。一躍トップ選手となります。しかしその後は、リオデジャネイロオリンピックにも出場しましたがメダルには届かず。以後、東京オリンピック出場を逃し、代表から遠ざかっていました。

地元開催ということもあり、モチベーションを高めて臨んだ今大会。メダル獲得という華々しさではないものの、メダルを獲得していた時にもできなかった自己ベストを14年ぶりに更新しての決勝進出。14年間、他人に勝つことはあっても、自分を超えることは、この種目においてはできずにいたこととなります。

5年間代表にもなれず、年齢も30歳を過ぎ、選手としてのピークは過ぎたと考え、あきらめそうになっても不思議はありません。

「完璧に近づきたい…。でも、厳しいことも待っている。まだ先がある！ただ自分の力を信じてひたすら前へ進めばいい！！」

こう思いながら続けてきた鈴木選手の姿に、「自分だってまだ伸びるはず」と、勇気ももらうことができます。限界と言って、今の自分が置かれた状況から逃げることは簡単。しかし、限界と決めるのも決めないのも自分次第。あきらめず、向上心をもって努力し続けることのすばらしさを鈴木選手から学ぶことができました。

しばらく猛暑は続く予報です。学校では、その対策を行いながら教育活動を着実に進めていきます。2学期は子どもたちが一層伸びていく時期です。子どもたちが、あきらめず、がんばり続けられるよう、職員一同、精一杯支えていきます。今学期もご支援、ご協力よろしくお願ひいたします。

小学校時代の鈴木選手は、全国大会で予選落ちだったそうです。その時、「自分は勝てない」と、やめていたら、その後の活躍もありませんでした。

**築地小学校ホームページをご覧ください！**<https://tainai-tsuiji-es.edumap.jp>

こちらのQRコードから→



# 令和5年度の学校評価の達成状況をお知らせします【1学期】

築地小学校の教育活動に対して、保護者、地域の皆様から多くのご支援・ご協力をいただき、誠にありがとうございます。児童一人一人の知・徳・体の成長を確かなものにするため、各領域で成果目標を設定し、教育活動の充実を図っています。いただいた評価やご意見等をもとに今後も取組を工夫改善し、「学び合い 認め合い 鍛え合う」子の育成に努めてまいります。

## 1 「思いや考えを伝え合い、学び合う子ども」の達成状況

①「国語」「算数」の単元テストで、全国平均点以上の子が80%以上。⇒1学期 64.6%【C】

②「郷土愛をもち、胎内市や地区、学校のよいところを言える」子が85%以上 ⇒1学期 86.1%【A】

成果目標①については、達成率は64.6%でした。この結果より、今後は、教える内容や問題を絞ったり、忘れた頃の反復練習に努めたりして、基礎的な学習内容をより確実に定着させていきます。また、学力の定着には、家庭学習の習慣化が大切です。保護者の皆様からのご協力、お子さんへの声掛けを、今後ともお願いいたします。

成果目標②については、アンケートで肯定的評価をした児童が86.1%でした。当校では、地域コーディネーターと連携し、地域の特色を生かした教育を積極的に展開しています。地域や学校のよさを感じられるよう活動を工夫し、地域愛をさらに育んでいきます。

<<NRT 学力テストの結果から>>

1学期（4月）に2年生以上で実施したNRT学力検査の傾向（全校平均）をお知らせいたします。

全国の学力偏差値（50）と比較して、◎ 上回っている ○ 同程度 △ 下回っている

国語	算数	社会	理科
○	◎	△	○

各教科の正答率の低い問題などを分析し、重点化する学習内容を明確にし授業改善をしていきます。また、一人一人の学習状況に応じた指導を心掛け、基礎的な学習内容の定着にさらに努めていきます。

## 2 「かかわり合って、互いのよさを認め合う子ども」の達成状況

①学校が楽しいと言える子を85%以上にする。⇒1学期 93.0%【A】

②進んであいさつしたり返したりできる子を90%以上にする。⇒1学期 94.2%【A】

（参考）学校評価保護者アンケートで肯定的評価をした保護者の割合 …… 78%

成果目標①については、アンケートで肯定的評価をした児童は93.0%と目標を達成しています。今後も全職員で児童の情報を共有しながら、学校全体でいじめの防止に努めます。また、縦割り班活動を通した温かい人間関係づくりや活動の振り返りを通した自己有用感の向上に力を入れていきます。

成果目標②については、アンケートで肯定的評価をした児童は94.2%と目標を達成しています。1学期は「自分らしいあいさつ」を合言葉に、声の大きさは違っても自分なりの挨拶をする姿が見られました。今後も繰り返し継続した指導を行い、自主的に挨拶する態度を育てていきます。家庭、地域の皆様も、子どもたちに積極的に挨拶していただきますようお願いいたします。

## 3 「健康に関心をもち、規則正しい生活をする子ども」の達成状況

①健康な生活（メディア）について考え、行動することができる子を85%以上 ⇒ 1学期 86.9%【A】

②自分の運動技能や体力の伸びを実感できる子を85%以上 ⇒ 1学期 92.0%【A】

成果目標①については、アンケートで肯定的評価をした児童は 86.9%と目標を達成しています。松の子チャレンジ週間では、メディアの開始と終了の時刻もカードに記入するなどして意識付けを図りました。「早寝」については、家庭の実態に応じた個別の目標設定をしています。お子さんが少しでも早く就寝できるよう、保護者の皆様からのご協力をお願いします。

成果目標②については、アンケートで肯定的評価をした児童は 92.0%と目標を達成しています。1学期の体力テストに向け、体力アップチャレンジ週間を設定するとともに、めあてを設定したり、自分のがんばりを記録したりするワークシートを用いて、運動技能の向上や体力の伸びを児童自身が振り返ることができるようにしました。2学期も、マラソン記録会などを通して体力アップを図っていきます。

## 保護者アンケートの結果より \*回答数 120名(69.4%)

質問項目によって差はありますが、全体的に肯定的な評価をいただき、ありがとうございます。今後の励みとしていきます。家庭での早寝早起き、運動などは厳しい評価になりがちな面があったかと思いますが、学校・家庭・地域が連携して子どもたちのために取り組めるよう、ご協力をお願いいたします。

A:よい B:どちらかというといよい C:どちらかというといよくない D:よくない (%)

アンケート項目		A	B	C	D	肯定的評価
1	学校は、特色ある学校づくり(思いや考えを伝え合い学び合う授業づくり、学習習慣や生活習慣の確立、松の子グループ活動等による人間関係づくり、地域とかかわる教育活動)に努めている。	67	33	0	0	100
2	学校は、一人一人の子どもの理解に努め、個に応じた適切な指導を行いながら、よいところや努力を適切に評価している。	57	39	4	0	96
3	学校は、学年懇談会や地区懇談会等を通じ、保護者や地域と情報を共有し、教育活動に生かしている。	55	40	5	0	95
4	学校は、学校だより、学級・学年だより、ホームページ等で、教育活動や子どもたちの様子を分かりやすく伝えている。	65	33	2	0	98
5	健康教育(歯みがき指導や食育等)、保健だよりの発行は、子どもたちの健康面の向上に役立っている。	60	40	0	0	100
6	学校は、指導方法や教材等の工夫による分かりやすい授業、苦手な内容の補充学習や個別学習、学年テスト実施(1~3年生)等の取組により、学力向上に努めている。	55	42	3	0	97
7	学校は、郷土愛(ふるさとを愛する心)を軸としたキャリア教育の推進に努めている。	69	30	1	0	99
8	お子さんは、授業が分かり、学習したことが身に付いている。	30	66	4	0	96
9	お子さんは、胎内市や自分が住んでいる地域を愛する心が育っている。	32	60	7	1	92
10	お子さんは、家庭学習強調週間の取組を通して、家庭学習(学年数×10分)に取り組んでいる。	40	43	14	3	83
11	お子さんは、学校が楽しいと感じている。	65	32	3	0	97
12	お子さんは、家庭や地域で自分から進んであいさつをしている。	27	51	21	1	88
13	お子さんは、相手の気持ちを考え、言葉づかいに気を付けている。	32	60	7	1	92
14	お子さんは、学校生活を通して、「いじめをしない・見逃さない・許さない」等の人権を尊重する心が育っている。	56	42	2	0	98
15	お子さんは、相手の気持ちを考えて思いやりのある行動ができる。	37	59	4	0	96
16	お子さんは、早寝・早起きをする、朝ごはんをきちんと食べる、メディアの時間を守るなど、健康な生活を意識している。	34	49	17	1	83
17	お子さんは、めあてをもって進んで体を動かしたり、運動に取り組んだりしている。	30	45	22	3	75
18	家庭では、お子さんと将来の夢や目標について話し合っている。	28	53	18	1	81

### <自由記述より>

学校教育活動や各学年の学習活動にかかる温かいご意見をいただきました。全て掲載できず申し訳ありません。皆様からいただいたご意見につきましては、今後の学校運営等に生かしていきます。

#### 〔お子さんが成長したと思われること〕

- ・計算や文字を読むのが早くなった。(1年)
- ・何事も諦めず努力する力がついてきたと思います。他人を思いやる気持ちが身に付いてきました(2年)
- ・お手伝いを嫌がらずにやってくれます。『ありがとう』と言葉にしてくれます。(3年)
- ・以前より相手の気持ちを考えられるようになった。(4年)
- ・将来の夢を持って、なりたいもの、やりたいことを話してくれるようになりました。(5年)
- ・自分を大切にできないと周りも大切にできないことを感じて、話し合うようになりました。(6年)

→お家の方から見たお子さんの成長に心温まる思いです。些細ことでも褒めることでお子さんの成長につ

裏面に続きます

ながります。学校、家庭、地域で、いけないことはしっかり注意を促しながら、子どもたちにプラスの声掛けをたくさんしていきたいです。

### 〔学校の教育活動に関する意見要望〕

- ・懇談会に参加出来ない場合、内容を伝えてほしい。→学級だよりなどで伝えるように努めます。
- ・希望者が放課後に補習のようなかたちで、宿題を一緒に出来る環境があれば良いと思います。  
→新たな放課後の取組は、下校の安全確保、職員の他の業務の関係で難しいですが、バス待ちの時間や個別での時間にて、補修などの支援に努めていきます。
- ・クリーン作戦で暑い中歩いて村松浜の海に行くのは体調不良が心配です。行きもバスでお願いしたいです。→先日のコミュニティスクール委員会で協議し、来年度は行きもバスの予定で計画します。

## 「胎内教育の日」のお知らせ 9月30日（土）

今年度は保護者以外の地域の皆様の参観ができます。駐車場に限りがありますので、徒歩や自転車でのご来校にご協力ください。※駐車禁止区域での路上駐車はお止めください。

8:30～12:00、13:15～14:00・14:45 自由学習参観（1限～5限）

【日程】	8:30～	9:15	1限						
	9:20～	10:05	2限	(4、5年生	道徳授業参観)				
	10:25～	11:10	3限	(1、6年生	道徳授業参観)				
	11:15～	12:00	4限	(2、3年生	道徳授業参観)				
	12:00～	12:30	昼食	(お弁当)					
	13:15～	14:00	5限	(1～4年)	1～4年生	14:15	下校		
	13:15～	14:45	5・6年生	いじめ見逃しゼロスクール集会					
				→築地中学校で行われます。	5・6年生	15:00	築地中から下校		



### 築地中学校区いじめ見逃しゼロスクール集会

コミュニティ・スクール

「胎内教育の日」に築地中学校で開催される「いじめ見逃しゼロスクール集会」に、5・6年生が参加します。中学校の全生徒と小学校高学年児童が一同に会し、「いじめ見逃しゼロ」の意識を高めます。

- 【内容】
- (1) いじめについて小・中学生のグループで意見交換
  - (2) 「出来心」(お笑い集団NAMARA)による講演
  - (3) 『一人一宣言』づくり

等

## 胎内市商工観光課からお礼のお手紙をいただきました！

〔お礼状から抜粋〕6月21日には「小中合同クリーン大作戦 in 村松浜」として、村松浜海水浴場の海岸清掃を実施いただき、感謝申し上げます。おかげさまで、7月14日の海開きから、海水浴場の開設期間である8月14日まで、県内外から2,600名という大勢の方々にきれいな砂浜と透明度の高い海の魅力をご堪能いただきました。市といたしましても引き続き有効な観光資源として海水浴場の保全・整備に努めてまいりますので、今後もご協力を賜りますようお願い申し上げます。

お礼状の内容を、全校児童にも伝えました。みんなできれいにした海岸で、この夏たくさんの方に海水浴を楽しんでいただくことができ、本当によかったです。これからも地域の役に立つことに進んで取り組んでいきたいです。

